花には太陽を 子どもには平和を

なくぼんじゃ

発行第253回 R.6.1.29 広報委員会 小金原保育の会 幼児教室 くるみえん

今期のバザー委員会は こんな感じで活動してました

森

今年のバザーは
どんなことしたいですか～？
最近よく見かける 多肉植物の
寄せ植え作ったら 売れるかな？
ワークショップできないかな？

宮田

うちで
多肉植物育ててますよ～
大きくなったところを切って増やせるので
少し提供できます！ 寄せ植えの
販売、良さそうですね

寄せ植えワークショップ

石原

数ある多肉植物を自由に
選ぶことができ、思うままに
寄せ植えを愉しむ時間が
とてもぜいたくで癒され
ました～

諏訪

寄せ植えは初めての体験！
上手に仕上がるか不安でしたが
店主さんが最後はきれいに
まとめてくれるとわかったから
思いきって自由に楽しめました

多多肉植物の寄せ植え

9月中旬：初回の話し合い
バザーで販売する内容の案出し

9月下旬：多肉植物のリサーチ
多肉植物の本を読み、お店の寄せ植えの価格や植え方を見て回った

多肉植物の販売店主に話を聞く
バザーで寄せ植えを販売したい事を相談

10月中旬：寄せ植えの体験
店主に体験会を依頼し、素人が作れるか、バザーで販売できる商品となるか試した

多肉植物の寄せ植えの販売決定
体験会での作業工程や商品の出来栄え、卸値も実現可能と思えたので販売決定

11月中旬：器の寄付依頼・回収
環境にやさしい商品作りと価格を抑える目的で寄せ植え器は寄付でまかなった

寄せ植えワークショップ
在室母たちの協力と交流目的の参加型の作業で1日で目標数を作ることができた

12月1日：前日準備
商品の寄せ植えは前日まで植物店で管理納品時、お客さんへの包み方を教わった

12月2日：バザー開催
寄せ植えの販売場所はちゅーりっぷ組の部屋だったが、途中から外に移動した

染谷サボテン園

バザーで売りたいのですが…
できますかね??

やったことあるから
バザー価格にしたい
なら、皆で作業すれば
できるよ～

ぜひ体験
させてください！

素人の私たちでもできた～☆
当日のワークショップは ムリでも、
販売はできそうだね！

店主

器も自分達で用意
すれば、価格も
下げられるよ～

使わなくなった器で
作れば、テーマである
「循環」につながるね～

小谷中

寄せ植え作りが楽しすぎて58個も
用意したのに、なかなか見てもらえないー！

外の場所に移動しよう

低いところにしたら、子どもに見てもらえる
ようになったね。大成功！！

思いのつまった寄せ植えたち無事巣立って
ホッとしたねー

崩れやすいから
包むのキンチョーした

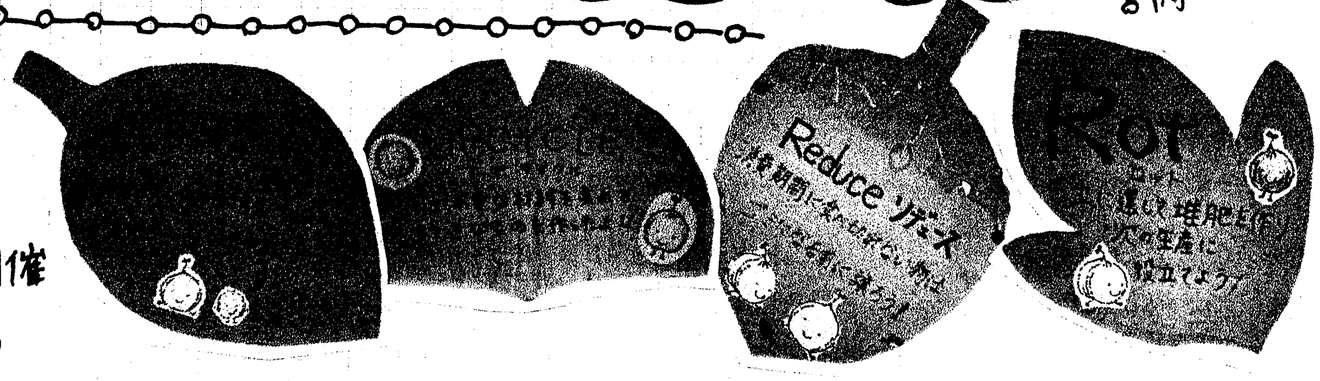
無事家まで
いけたかなー

宮内

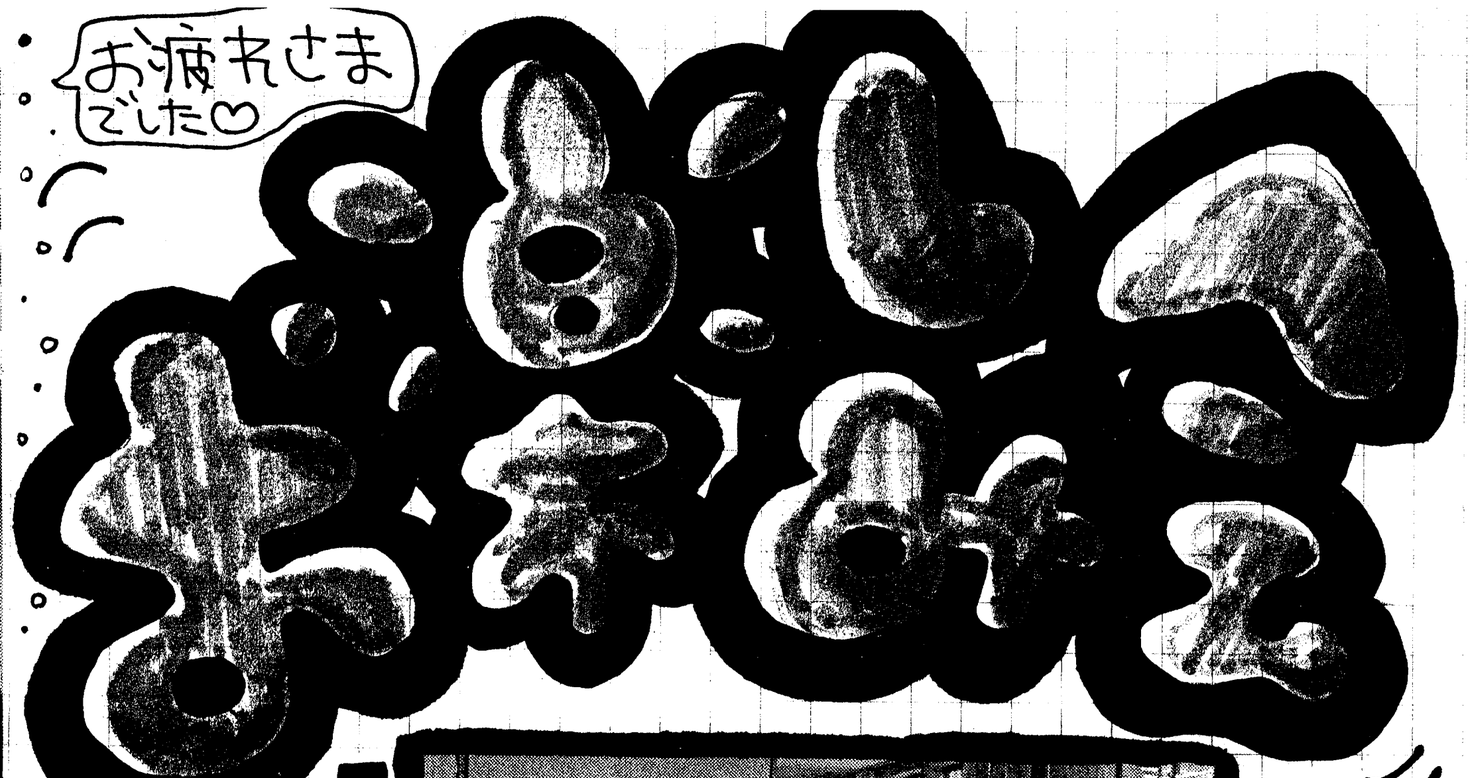
バザーに込めた思い

企画を進めていく中で、くるみえんでも大切にされている循環という言葉が自然とテーマになってきました。そこで、バザーの売り場でもこの思いを伝えていきたいと、ポップ作りもしました。

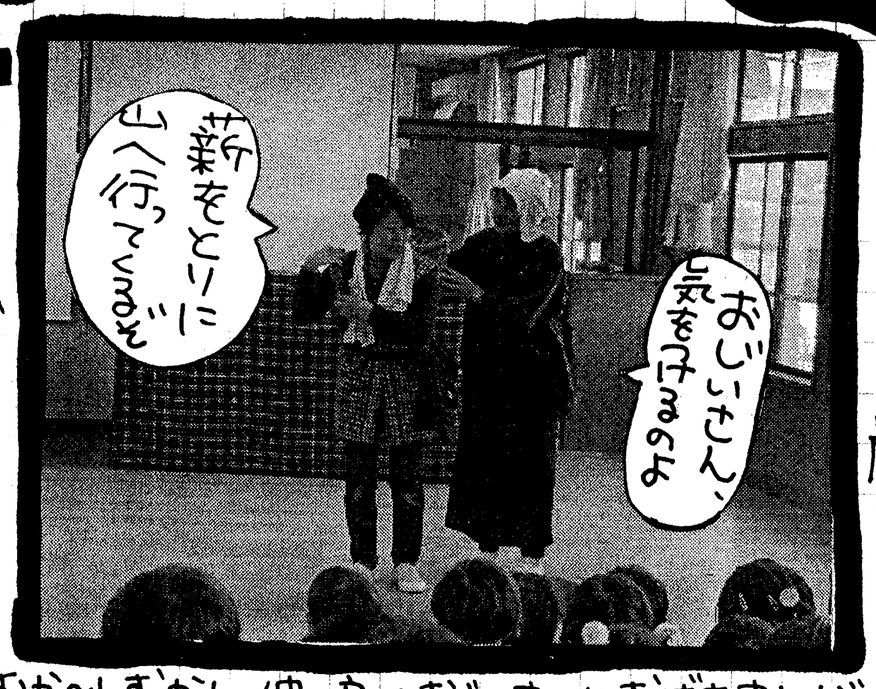
今年もたくさんの方々にご協力・ご寄附頂き、バザーを開催することができました。バザー委員会一同より感謝申し上げます。



今年度で2度目、有志母たちの劇。



先生たちの劇は…

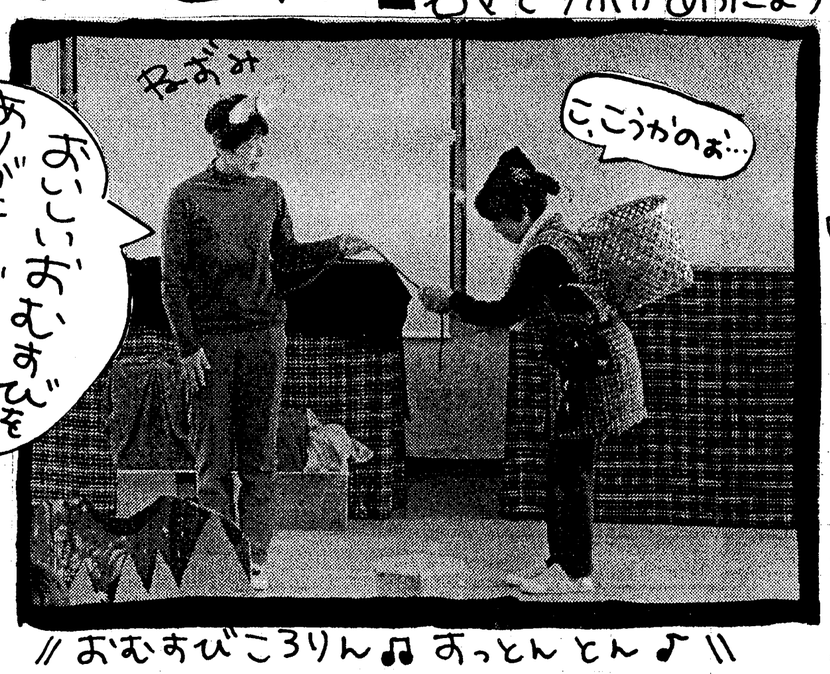


むか〜しむかし、仲の良いおじいさんとおばあさんがおりました。

『おむすびころりん』

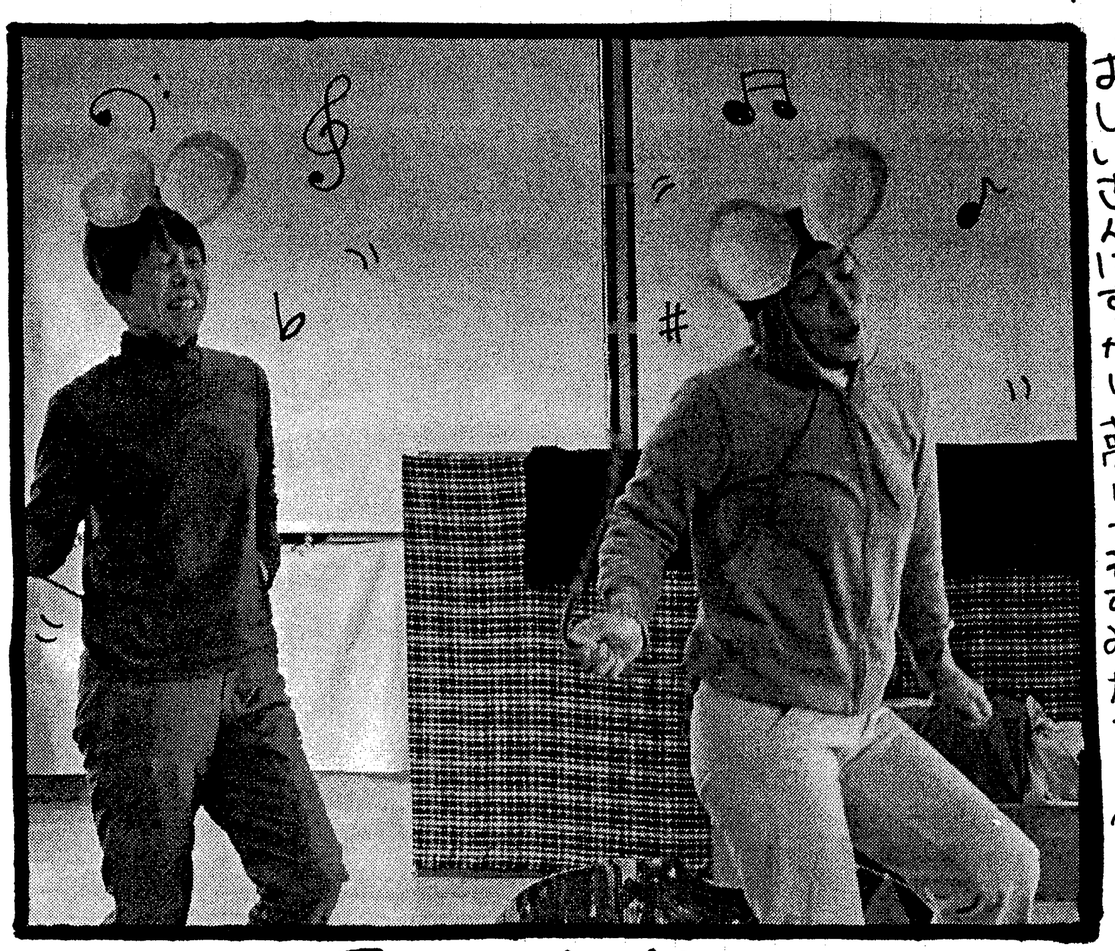
おじいさんが休憩中、おばあさんの作ったおむすびを食べようとするとおむすびが転がり…穴の中へ…するとねずみが…

『お母さん間違い探し』子どもたちに大ウケ…各々でリボがあったようです

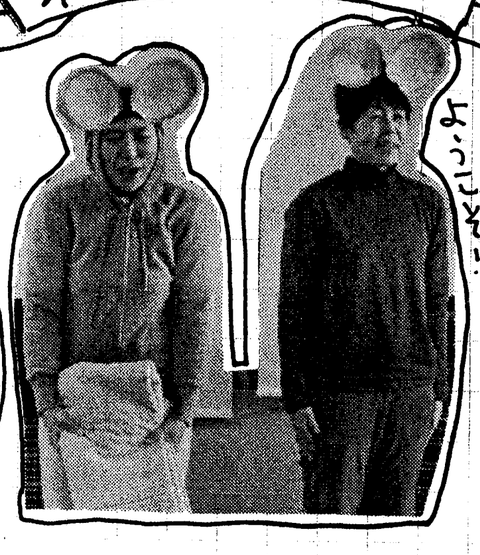


♫おむすびころりん♫すっとんとん♪

おじいさんはすっかり夢中でねずみたちと愉しんだ。



突如現れたねずみ御殿



今からおいしいお餅をご馳走します♡

そして踊りも披露します!!

おじいさんはしかしばあさんのため急いで帰宅。

大量の小判がっ!!

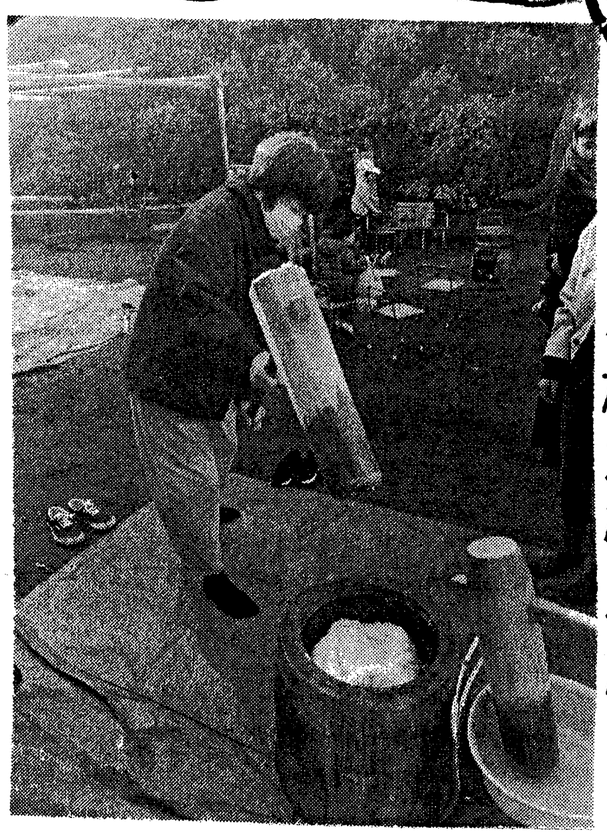
なんと田舎はこのあと金じいさんが即、ねずみ御殿に向かったのは言うまでもないが

会田じいさんの末路は一体どうなったのでしょう…観た者のみぞ知る…

終

毎年、少ないリハーサルで仕上げてると思えない程のクォリティ…観ている子どもたちも贅沢ですね…♡♡ 配役はなんとアミダくじで決めているそうですが適材適所で…☆面白いです…!!そして本来なら根本先生が悪いばあさん役だったはずが、体調不良により出演できず(T&T)悪い根本先生見たかった…ネズミは3匹予定だったそうな。大人である母たちが観ても楽しめる先生方の劇…来年度もまた楽しみです♡

もちつき 保育体験



ぺったんぺったんぺったっこれ

今年は先生方が保護者向けに様々な保育を
体験する場を設けてくださいました。
斉藤先生に初の試みについてお話を伺いました。

Q なぜ「保育体験を行おうと思いましたか?

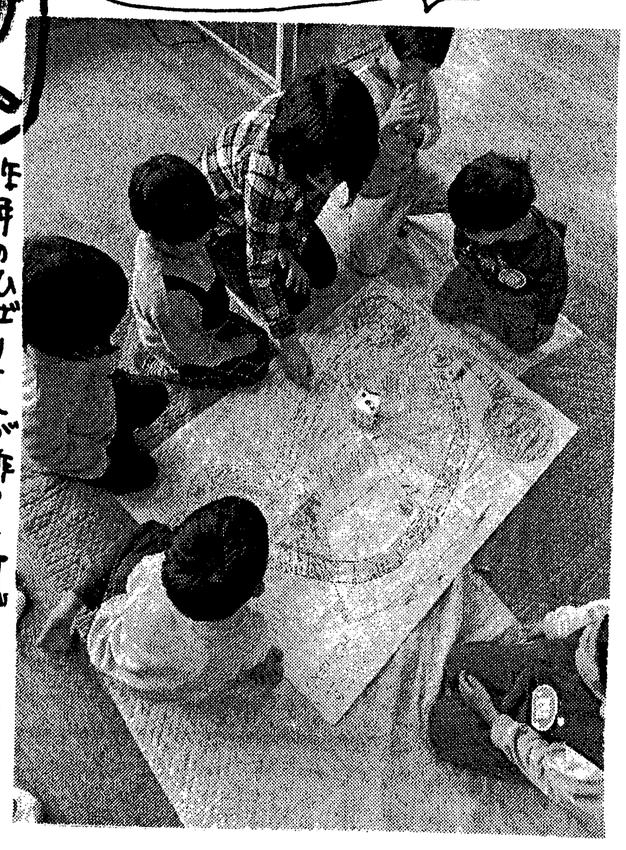
毎月のクラス会で保育者も日頃の子どもたちの様子を話し
それを聞いた保護者の方も想像したりしていたとは
思うけれど保護者の方自身が体験をして
気持ちが動くのを感じたり出来事を味わったりして
ほしい、それが「保育を知る」になるのではと
保育体験を行いました。

Q やってみていかがでしたか?

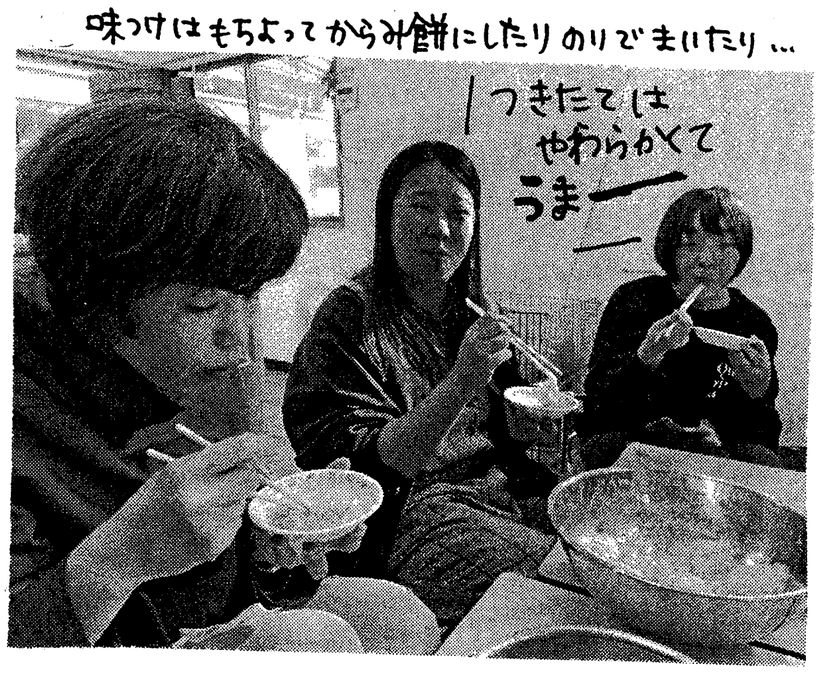
(保育体験のブログを読んだり
感想を聞いて)
よく感じとっていただけたなあ
やってよかったなあと思います。
お母さんたちもっと楽しんでくれてよかったかも。
参観とは違って実際に毎日子どもたちが
していることを身をもって体験して
「できた」「できなかった」「楽しい」
気持ちが動くことを体験してほしかった
のがねらいでした。
また機会を設けたときは
ぜひ楽しんでください。

お正月あそび

昨年のひばりさんが作ったすごろく!!



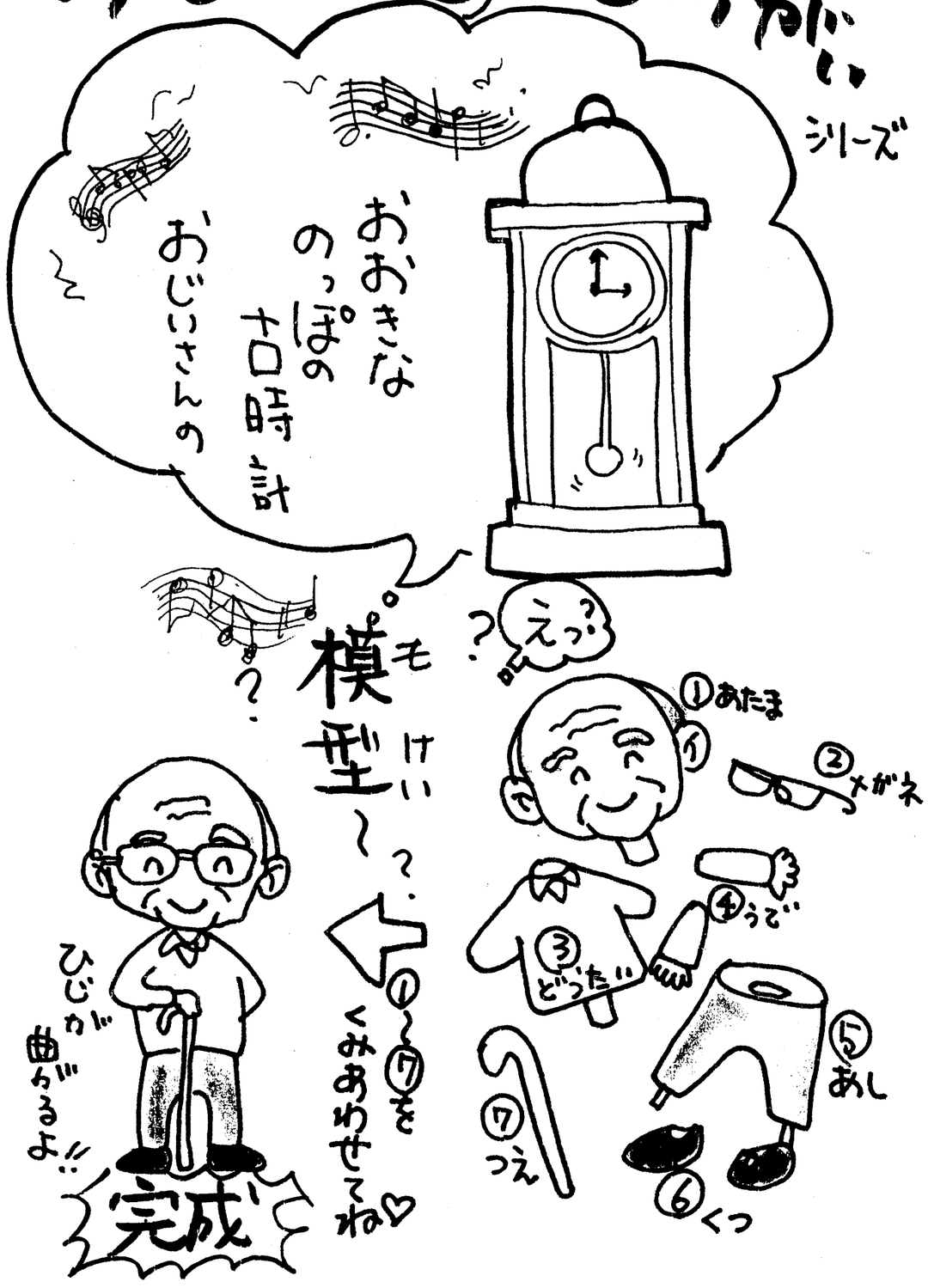
味つけはもちよってからみ餅にしたりのりでまいたり…



とり札がつみきなカルタ
子どもVS母 結果は… 子どもたち圧勝!!

2023年度 最終回だよ

子どもの言いまちがい シリーズ



何かとせわしない子育て中の毎日。
そんな中でも、ついつい「フフッ」と笑ってしまうような
子どもの一言って誰でも聞いたことありますよね。
現役お母さん方に広報委員からのお願いで
集まった「言いまちがい」全てをご紹介することは
できませんでしたが、お読みくださった皆様が
少しでもホッコリされましたら幸いでございます。

編集後記

最後の1年マイペースに
楽しく活動することができた
のはお2人のお陰です♡
通りあがりに感想を
いただきましたり
ありがとうございました。
おとぼんじょ、これからも
続くことを願っております☆
H川

昨年度同様、
好き勝手にやらせて
いただきましたが皆さんの
慌ただしい日常が少しでも癒される
ように…と意識して2年目も
頑張りましたが、ふざけすぎて毎回、
先生に怒られるんじゃないかとドキドキ、
しておりました〜
I原

毎回、印刷日の前日に紙面を
完成させるくせがついていると
いう広報メンバーでした。終わり良ければ
全てよし!ということで!!
Y岡